

キャラクター名
黒主 彩音 (クロス アト)

プレイヤー名

シンドローム	ハヌマーン オルクス		ワークス	UGN支部長B	カヴァー	UGN支部長
オプション			年齢	15	性別	男
覚醒	生誕	衝動	恐怖		初期侵食率	38 %
出自	兄弟	経験	古強者		邂逅	主人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	1	0	0			1	行動値	17
感覚	2	1	0			3	(非装備時)	17
精神	2	0	0			2	戦闘移動	22
社会	3	0	0			3	全力移動	44

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	1		RC			交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	2	
運転:			芸術:			知識:			情報: 警察	2	
運転:			芸術:			知識:			情報: 裏社会	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
[1+2+3+4]関の声"ウオウガイ"	交渉	3r	0	0		C値-1(下限6) ダイス+3 達成値+15 対象3体
侵蝕率100%以上	交渉	3r				C値-1(下限6) ダイス+4 達成値+17 対象3体

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
			0	0	

所持品	
コネ: UGN幹部	
コネ: 警察官	
コネ: 情報屋	
コネ: 要人への貸し	
情報収集チーム	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
D: 指導者"リーダーシップ"	P	N		
兄: 明崎 勝利(アサキシカ)	色: WH P 幸福感	N 不安		
主人: 霧谷 雄吾(ウツノコウ)	色: RE P 尽力	N 劣等感		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 8 残り財産P: 1

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
先手必勝	3	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果: 【行動値】+[LV*3] 基本侵蝕値+4								
エンジェルヴォイス	3	4	Xジャー	視界	単体	自動	-	
効果: 対象のC値-1(下限6) ダイス+LV								
導きの華	5	4	Xジャー	視界	単体	自動	-	
効果: 達成値+[LV*2] 購入判定無効								
要の陣形	3	3	Xジャー	-	3体	-	-	
効果: 対象を3体に シリヲLV回								
光り射す場所	1	2	Xジャー	視界	単体	自動	リミット	
効果: 要《導きの華》 達成値+5								
高濃度酸素バブル	1	-	Xジャー	至近	範囲(選択)	自動	-	
効果: 高濃度の酸素で満ちた空間を作る								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

3年前からN市UGN支部を任されている若き支部長。
 性格は基本穏和で、部下にも分け隔てなく接し、仕事に対しても真面目で精力的に活動している。
 元は霧谷雄吾直下の部下だったが、霧谷の強い推薦により支部を任されることに。最初こそ疑念や不満の声が挙がったが、その卓越した処理能力や的確な指示の提示、柔軟な思考と所属する部下のケア等、優秀な仕事ぶりにいつしか不満の声は消え、1年弱で支部員の信頼と信用を勝ち得た。
 目下の悩みは、見た目故よく女性に間違えられること。最近ではそれを利用して他勢力に勤付かれないよう女性の格好をしているが、支部の女性職員に色々と着飾られるようになったことが悩みの種として増えてしまった。女装している時の名前は「黒主 彩」。ちゃんとした資料も用意して、双子であることにしている。

生まれた時からオーヴァードの能力を持っていて、それを兄や幼馴染に見せていた所に親が来て、その能力と自分を否定されて能力が暴走。一番傷付けたくない兄と幼馴染を傷付けてしまう。その後、派遣されてきたUGNの関係者に保護され、兄と幼馴染の怪我は問題なくなった。そして関わった者達の記憶処理をする時、自身から自分に関する記憶も全て消してほしいと願い、それが叶えられUGNに入る。
 UGNで過ごす最中、霧谷に才華を見出され直々に引き抜かれる。以降霧谷や藤崎弦一と共に行動することが多くなり、その薫陶を受けている。現在霧谷の下を離れ支部長を務めているのは、「霧谷雄吾に万が一のことがあった時の為の後進を育てる」という名目で支部長職の経験を積ませる為である。